

大阪公立大学 Discussion Paper 規定

1. 目的

大阪公立大学ディスカッションペーパー（以下 DP）は、大阪公立大学大学院経済学研究科の研究成果を査読付雑誌に論文が掲載される前に公表するために発行し、広く意見やコメントを得るために研究科のホームページ上で公開される。

2. 執筆者

DP の執筆者は、本研究科の①教員（特任教員も含む）、②名誉教授、③客員教員・招聘研究者、④研究員、⑤大学院生とし、共著論文の場合は上記の条件を満たす執筆者が著者に含まれる場合は申請可能とする。ただし、大学院生が執筆者である場合は本研究科の専任教員からの推薦を必要とする。

3. 申請手順

- (1) DP の執筆を希望する者は、「Discussion Paper 執筆申込書」に必要事項を記入のうえ、原稿（PDF ファイル）を経済学会窓口(econ-gakkai@ml.omu.ac.jp) に提出するか、あるいは「執筆申請フォーム (<https://forms.office.com/r/7bBhP777JA>)」に必要事項を記載して原稿を提出する。大学院生が執筆者である場合は、推薦者の氏名も記入する。
- (2) 執筆希望者の資格と提出された論文原稿の体裁を確認した上で受理された DP には事務局が DP 番号を割り当て、所定の表紙を張り付けた原稿ファイルを研究科のホームページ上で公開する。
- (3) すでに公開された DP の改訂を希望する場合は、改訂する DP 番号を指定した上で、改訂版の原稿を再度提出する。改訂の申請が受理された場合には、ホームページ上の論文は改訂版に差し替える。

4. 書式

原稿は A4 サイズとする。1 ページ目に「論文のタイトル」、「執筆者名（所属および連絡先を含む）」、「要旨」を記載し、2 ページ目以降に本文を記載する。

5. 著作権

DP の著作権はそれぞれの著者に帰属する。